

しのざき文化プラザ 国民読書年 特別イベント

日本文学シネマ「BUNGO」

フィルム&トークライブ VOL. 2

- 日本を代表する映画監督・篠原哲雄 × 太宰治 -

2011  
1.15  
(sat)

# グッド・バイ

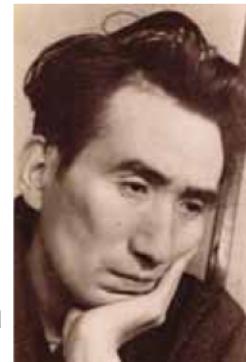
good bye,,,



2010年 国民読書年を記念し、当館では特別イベント第2弾として、「月とキャベツ」「はつ恋」「つむじ風食堂の夜」で知られる日本を代表する映画監督の一人である篠原哲雄がドラマ化した太宰治が死の前日までに十三回分で中絶した未完の絶筆「グッド・バイ」上映会と篠原監督によるトークライブを開催致します。なお特典として、参加者全員に伝統工芸カフェ・アルティザンより伝統工芸ブックカバー＆ワンドリンク引換券つきとなっております。

#### 【篠原監督プロフィール】

1962年、東京都生まれ。明治大学卒業後、助監督として根岸吉太郎、森田芳光監督らに師事。  
自主映画も手掛け、8ミリ「RUNNING HIGH」がPFF'89で特別賞を受賞。16ミリ「草の上の仕事」が93年に神戸国際インディペンデント映画祭でグランプリを受賞。その後、96年「月とキャベツ」が初の劇場用長編作品となる。  
以降、「洗濯機は俺にまかせろ」(99)「はつ恋」(00)「命」(02)  
「昭和歌謡大全集」(03)「深呼吸の必要」(04)「地下鉄に乗って」  
(06)「山桜」(08)「真夏のオリオン」(09)など。



「グッド・バイ」とは…。  
十人の愛人を作つて、どうにもこうにも首が回らなくなった田島は、いっそのこと全部いっぺんに別れて田舎から妻子を呼び寄せて静かに暮らそうと決意する。だが、そんな簡単に皆と一時にグッドバイとなるものか…。考えた結果、普段は男のようにあさましくしかも汚いが、実は絶世の美女・キヌ子に妻役を演じてもらい、それぞれの愛人のところを一緒に回るという作戦にのりだすのが。

日時 : 2011年1月15日(土) 13:30 ~ 15:00

参加費 : 1,000円

(伝統工芸ブックカバー＆ワンドリンク引換券つき)

定員 : 70名 予約制

※2010年12月21日(火)9:30より電話予約開始

ゲスト : 篠原 哲雄(映画監督)

上映作品 : 「グッド・バイ」 原作・太宰治

出演・山崎まさよし、水川あさみ ほか

場所 : 東京都江戸川区篠崎7-20-19 3F

篠崎文化プラザ 講義室

都営新宿線篠崎駅 西口直結

【お問い合わせ・お申込み先】

Tel/03-3676-9071(代表) Fax/03-3676-6545

しのざき  
文化  
文化プラザ



(C)日本文学シネマ製作委員会